

# 森林法改正法律案特別委員會會議事速記第一號

委員氏名

委員長 公露二條 基弘君

副委員長 原 保太郎君

委員

子爵平松 時厚君

子爵松平 直敬君

男爵尾崎 三良君

宮本 小一君

男爵園田 安賢君

男爵安場 末喜君

山田 爲暄君

藤田 四郎君

武井 守正君

奥山 政敬君

岡田 良平君

辰巳椿太郎君

澤原 俊雄君

明治四十年三月十六日(土曜日)午前十時三十七分開會

○委員長(公露二條基弘君) ツレデハ開會イタシマス、一應政府委員ヨリ大體ニ付イテノ説明ヲ願ヒマス

○國務大臣(松岡康毅君) 森林法改正法案ニ關シマシテ、其要領ノ大略ハ過日、本會議ニ於キマシテ申述ベシテゴザイマスガ、尙ホ其節申シ殘シマシタ所ト、若クハ缺漏ノ所ヲ聊カ陳述イタシマシテ、諸君ノ御參考ニ供シタウゴザイマス、大體ノ改正主義ト致シマシテハ、現行法律ハ主トシテ事後ノ監督即チ消極的ノ方針ニ止マシテ居リマス所、今回ノ改正ハ更ニ利益ヲ増進イタサシムル側ノ方ニ眼ヲ注ギマシテ、謂ハユル積極的ノ主義ニ據リマシタコトゴザイマス、其重モナルモノハ今申上ゲマシタ通り、前日ノ本會ニ於テ概略述ベテ置キマシタコトゴザイマスガ、今日ハ此法案ノ中ニ就キマシテ大區分ヲ致シマシタ所ヲ一通リ申上ゲマス、總則ノ所ニ於キマシテ森林ト申スモノ、意義ト、ツレカラ森林ノ所有者ト申ス所ノ定義ヲ立テマシタ、森林ト申シマスモノ、森林ノ所有者ト申シマスモノ、唯文字上カラ申シマスコトハ最早定義モ何モ入用ノ無イ筈デアリマスガ、唯此森林法ヲ適用シテ參リマス上ニ、一定ノ言葉ヲ作ッテ置キマスルノガ種々便宜ナ次第ゴザイマスカラ、ツレ故ニ森林ト云フノハ如何ナルモノデアアル、森林ノ所有者ト云フノハ、如何ナルモノデアアルト云フコトノ意義ヲ定メマシタ、併シ此本法ニ於テ森林ト稱スルハト申ス様ナ意味テ世間一般ノ言葉ニ對シテノ定義ト申ス譯デアゴザイマセヌ、自然一般ノ用ヲナスコトニモ至リマセウケレドモ、法律ノ趣旨ハ本法ニ於テ用井ル所ノ言葉ノ意義ヲ定メタコトデアリマス、現行法ニ於キマシテハ森林ト云フモノハ御料林、國有林、公有林、社寺林ト申ス様ニ地所名稱區分ノ言葉ヲ、其儘用井テゴザイマスガ是ハ少シ分ケテ申シテ見マス、所有者ニ屬シテ居所區別スル、此區分ノ所ハ用ヲナス分ケ方ノモノデアリマスノデ、所有ヲ分ツ方ノ言葉ヲ用井ナイデ、單純ニ森林ト申シマスノハ、林叢地若クハ造林ノ用ニ供スル土地ヲ謂フト云フ様ニ所有ト森林ト云フコトノ意義ヲ分チマシタ、是ガ先ツ本案ニ於キマシテ一部分ノ改正デアリマス、尙ホ共有森林ハ民法ノ共有ノ如ク、共有者ノ望ニ依ッテ分割サル様ナ規定ヲ除外イタシマシテ、山林ハ餘リ小部分ニシテ參リマスノハ不經濟ノコトト認メマシテ、共有森林ト云フモノハ容易ニ分割ノ出來ナイト云フ方ノ主義ヲ定メマシタ、ツレカラ營林ノ監督ト申シマス

第二章第十條、公共團體若クハ社寺ノ所有森林ニ對シマシテハ其土地相當ナ施業案ト云フモノヲ造ラセ、又ハ施業案領ト云フモノヲ定メテ豫メ地方長官ノ認可ヲ受ケサシテ、サウシテ必ズ施業ヲ行クベキト云フ方向ニ向ケル規定ヲ定メタノデアリマス、現行法ノ所デハ保護ヲ害シ若クハ荒廢ノ虞アルトキハ云々ト申シマス事後ノコトノミデアゴザイマスガ、本法ニ於キマシテハ事後ヨリカ造林植樹ヲ行ク爲ニ、土地アレバツレニ對スル施業案ト云フモノヲ定メテ、著々進ミマスコトニ定メマシタ、是ガ先ツ監督方法ノ上デ事前ト事後トノ兩方ガ全クナル考定メマシタコトゴザイマス、ツレカラ保安林ノ所ニ參リマシテ即チ二十八條ニ於キマシテ、御料林國有林ヲ保安林ニ編入シマス時分、若クハ解除シマス場合ニ於キマシテハ、地方森林會ニ付議スルコトヲ要セザルト云フ即チ除外例ヲ置キマシタ、是ハ現行法ニ於キマシテハ御料林國有林モ民有林モ公有林モ同ジク地方森林會ト云フモノデ編入解除ノ決議ヲシテ居リマスガ、場所ニ依リマス、ドウシテモ深山ナドニナリマスレバ、重モニ御料林若クハ國有林デ全部ヲ占メテ居ル場所モゴザイマス、又ハ御料林若クハ國有林ガ其大部分ヲ占メテ居リマス、之ヲ保安林ニ編入スル必要ガ有ルトカ、必要ガ無イトカ申スコトハ、地方ノ森林會ノ議ヲ經マセズトモ、其必要デアル、不必要デアルト云フコトハ、直ニ主務官廳ニ於テ處分シ得ラル、モノデアリマシテ、煩雜ナル手續ヲ掛ケ費用ヲ掛カル様ナコトヲモ宜イト云フコトデ、此文ヲ加ヘマシタ、ツレカラ又保安林ノ中禁伐林ニシテ其儘置イテハ尙ホ保安ノ途ヲ全クシナイト云フ時分ハ、ツレ等ニ對シテ造林ヲ命ジマス場合ガ生シマス、サウ云フ時分ハ假令ヒ持主ノ山ニ木ヲ植エサシタト致シマシテモ、禁伐ニナッテ居ル所ヘ物ヲ植エマス次第デアリマスカラ、之ニハ補償ヲ與ヘルガ適當デアルト云フコトノ爲ニ其規定ヲ設ケマシタ、ツレカラ補償ノ負擔ヲスル所モ是モ少シク改正イタシマシテ、從來ノ所デハ申請シテ編入シタ時分ハ申請者ノ方デ負擔スル、命令デ編入シタ時分ハ政府ガ負擔スルト申サウナ譯デアゴザイマスガ、是ハ事實ニ於テ稍々穩當ヲ缺キマス話デアゴザイマス、必シモ申請者ガ負擔ヲスルト云フニモ限リマセズ、編入ノ爲ニ特ニ利益ヲ受ケル所ノ者ニ其補償ヲ負擔セシムルコトニ改正ヲ致シマシタ、ツレカラ現行ノ所ニ於キマシテハ森林ノ開墾ト申スノハ必ズ行政官廳ノ許可ヲ受ケルヲ必要ト致シテゴザイマスガ、此許可ヲ受ケルヲ必要トスル規定ハ改メマシテ許可ヲ要セザルト云フコトニ致シマシタ、ツレハ大抵先ツ開墾シテハ惡利ト云フ様ナコトハ追々分ッテモ參リマスシ、又シテ惡利イ様ナ所ハ行政官廳ニ於テ豫メ調ベテツレ／＼處置ヲスルコトニ致シマシテ、開ケル所ガアッテ開ケルナラバ、煩雜ナ手續ナシニ開墾スルヤウニト云フ趣意カラ改正ヲ致シマシタ、ツレカラ先日既ニ本會ニ於テモ申述ベシマシタガ、土地ノ使用若クハ收用ト云フコトハ、林產物ノ運搬等ノ爲ニ他人ノ土地ヲ使用スル又ハ水面ヲ使用スルト云フ方法ガ出來マセヌト、折角有要ノ林木ヲ持チナガラモ之ヲ出スコトガ出來ナイト云フ憂ガゴザイマスノデ、森林ヲ利用シヤウト申セバ、ドウシテモ林道、運搬路等ノ路ヲ開イテヤルト云フコトガ必要デアゴザイマス、ツレデ三十九條以下ニ於キマシテ其規定ヲ設ケマシタ、是ハ普通ノ道路ナドニナリマスルト先ツ

土地ノ收用が主ニナリマス、使用ト云フコトハ無イ位アリマスガ、此森林ニ於キマシテハ永久ノ收要ヲ必要トセズシテ組合ニテモ致シマス、幾年カノ間使用スレバアトハ又差支ナク、元ノ山地ニテ居テモ宜イト云フヤウナ場合モゴザイマスノデ、其土地ノ使用ノ方が重ナル目的デゴザイマス、ケレドモ絕對ニ收用ガ無イト云フ譯デハゴザイマセヌカラ、法文ニ於テハ使用ト收用ト兩様ノ規定ヲ設ケテアリマスガ、實際ニ至リマシタラバ、單ニ使用デ事ノ濟ム方が多イデアラウト考ヘテ居リマス、併シ法文ニ於テハ兩様トモ出來マスコトナリマス、殊ニ水面ヲ求メマスコトナドハ農業トノ關係ニ於テ餘ホド喧マシイ土地ナドガゴザイマスノデ、是ハ森林ト田野ノ農業ノ方トノ調和ヲサセマス爲ニハ、適當ノ規定ヲ置クコトヲ必要ト致シマス爲ニ、土地ト併セテ水面ノ事ヲ規定イタシマシタ、ソレカラ次ハ第五章六十二條以下ニ於キマシテ森林組合ノ法ヲ設ケマシタノデ、是モ先日本會ニ於テ大略申述ベマシタガ、何分前段ニ申述ベマシタ如ク、他人ノ水面ヲ開クトカ路ヲ開クト致シマシテモ、例ヘバ小サイ森林ヲ持ッテ居リマスヤウナ者ハ、一人デ長イ道路ヲ開キ、又水面ヲ利用スルト云フヤウナコトニナルト、頗ル損益ノ相償ハナイト云フヤウナコトモアリマス、又此道路ヲ造ラウトカ、橋梁ヲ造ラウトカ申スニハ、一箇人ノ力ニハ遣リ惡クイコトモゴザイマス、又荒廢シタ森林ヲ恢復スルガ爲ニ、一定ノ施行ヲスル土工ノ遣リ方等共同デヤツテイカナケレバ目的ヲ達セヌ様ナコトモゴザイマス、又火災ノ豫防、並ニ火災ノアル時分ノ消防若クハ害蟲驅除ト申スヤウナ所ノモノハ、努メテ共同ノ……共同力ヲ用井ルコトガ必要デゴザイマスノデ殊ニ現行法ニ於キマシテ火災ノ警察法ハ稍見エテ居リマスケレドモ、害蟲ノ驅除ナド、申スコトハ頓ト行ハレテ居リマセヌノデ、田畑ノ方ニハ綿密ニ規定モ出來テ之ヲ實行シテ居リマスガ、森林ノ方ニ對シテハ、マダ其規定ガ缺ケテ居リマス、是カラ追々造林ヲシテ參リマス上カラハ、此害蟲ノ驅除ト云フコトハ甚ダ必要ナ事アリマシテ、樟ヲ植エマシテモ之ニ一種ノ蟲ガ附キマシタリ、色々ノ苗木等ニ於テハ尙更蟲害ニ罹リ易ウゴザイマス、ソレ等ハドウシテモ一人一個ガ驅除ニ幾ラ努メテ見マシテモ、其害蟲ガ鄰リノ山林ニアル時分ニハ何ニモ役ニ立タヌト云フ次第デゴザイマスカラ、是等モ矢張り共同力ヲ要スル唯一ノ原因トナリマシテ、サウシテ一方ニハ義務的ニ之ヲサセルト云フ方法ヲ設ケマシタ次第アリマス、先ヅ改正ノ大要ハ今申上ケマシタヤウナコトデゴザイマスガ、其外警察上ノ罰則ニ至リマシテモ多少現行法ニ加除修正ヲ致シマシテゴザイマスガ、是ハ大シタ變リガナイ、詰リ綿密ニ精巧ニ改正シタト申ス位ノコトデ、尙ホ其外ノ箇條ニ付キマシテハ現行法ニ無イ所ノモノモゴザイマス、現行法ヲ改正シタモノモ段々ゴザイマスガ、ソレハ尙ホ逐條ニ至リマシテ、ソレノ御答ヲスルコトニ致シマス、而シテ此附則ノ第六六條ニ參リマシテ「北海道、沖縄縣其ノ他勅令ヲ以テ指定スル島嶼ニ付テハ本法中保安林ニ關スル規定ニ限リ之ヲ施行ス」ト申スコトニナッテ居リマスガ、是ハ御承知ノ通り現今ノ所デハ北海道ノ森林ト申シマスモノハ、一般ノ森林制度ヲ執行シテ居リマセヌ、沖縄縣モ亦其通りデゴザイマスガ、此事ニ付キマシテハ本年ノ豫算ノ節ニモ北海道ノ森林ヲ農商務省ノ主管ニ移スガ宜カラウト云フ多數諸君ノ御希望モ承ツタコトデゴザイマスガ、其邊ノ調査モ唯今爲シツ、アル所デゴザイマスガ、愈々北海道ノ森林モ農商務省ノ主管ニ移ルヤウナ時ニナリマスルト此第二項ノ所ニ於キマシテ「本法ノ規定ヲ施行スルノ必要アルモノハ勅令ヲ以テ

之ヲ定ム」ト云フ箇條ヲ置キマシテ、北海道ノ森林ガ農商務省ノ主管ニ移ルヤウナレバ、本法ノ全部ヲ適用シマスガ、或ハ幾部ヲ直グソレニ適用イタシマスガ、其邊ノ事ハ其節ニ處分スルコトガ出來マス、免モ角ニ二項ヲ定メテ置キマシテ其餘地ヲ造ッテ居リマス次第デ、先ヅ大略右等ノ次第デゴザイマスル、ソノ外ノコトハ逐條ニ參リマシテ尙ホ質問モゴザイマスレバソレノ御答申スコトニ致シマス

○子爵平松時厚君 大體伺ヒマスガ、此罰則ナドノコトハ前ト餘ホド違フ所ガアルノデアリマスルカ、一應政府委員ニ伺ヒマス

○政府委員(久米金彌君) チョット御答イタシマスガ、大臣モ申サレマシタ通り罰則ノ方ハ大體著シキ變化ハ無イノデゴザイマス、唯或ハ他ノ刑罰ノ權衡ニ於キマシテ或ハ高メ或ハ低メマシタモノガアリマス、例ヘテ申シマスルト八十三條ニ森林竊盜ト云フコトガゴザイマス、此森林竊盜ハ唯今ノ所デハ二圓以上贓額ノ二倍以下ノ罰金、又ハ十一日以上、二年以下ノ重禁錮トゴザイマスルノデ、三年以下ノ重禁錮又ハ贓額以上贓額二倍以下ト云フヤウニ、二年ト現行ニゴザイマスノガ二年トナリマス、ソノ位デゴザイマス、著シキ變化ハゴザイマセヌ 唯現行ノ法律ノ上ニ言葉ガ少シ足ラヌト云フ爲ニ適用上、疑義デモ起リサウナコトヲ明ニ致シマシタト云フヤウナ部分バカリ大體アルノデゴザイマス、一々申スモ大變煩ハシイコトデアリマスガ、其邊ヲ御了解ヲ願ヒタイ

○宮本小一君 今、平松君ノ御問ニ付イテチョット飛離レタコトデスガ御尋ネ致シマス、此罰則何カハ今度ノ新刑法ニ準ジテ新刑法ヲ行フ時ニ差支ナイヤウニナッテ居マスカ、又アノ新刑法力愈々公布シテ行ク日ニナリマスルト此罰則ハ隨ッテ改メナケレバ差支ヘルヤウナコトハゴザイマセヌカ、如何デゴザイマスカ

○政府委員(久米金彌君) 新刑法ハ第一ニ何時カラ實施ニナリマスガ、分ラヌ事デゴザイマスルシ致シマスノデ、此法律ヲ編ミマス場合ニハ矢張り現行法ヲ土臺ト立テマシテ、ソノ比準ヲ立テマシテ罰則ナドヲ作ッテゴザイマス、ソレデ愈々新刑法ガ實施ニナリマシタナラバ、必ズ幾何カノ變更ハ來ルニ相違ゴザイマセヌガ、其變更ノ來マスノハ獨リ森林法バカリデハゴザイマセヌ、他ノ罰則ノ附イタ規則ナリ法律ナリ、多クゴザイマス、ソレト同ジヤウニ整理セラレラデアラウト思ヒマス

○宮本小一君 固ヨリ其目的デアラデスナ

○政府委員(久米金彌君) 左様デス

○辰巳樫太郎君 此第二條ニ「森林ノ立木竹ヲ所有スル爲地上權、賃借權其ノ他土地ニ關シ使用又ハ收益ヲ爲ス權利ヲ有スル者アルトキハ」此其ノ他土地ニ關シ使用又ハ收益トスウゴザイマスガ、是ハ不動産登記法ニモ斯ウ云フ名稱モゴザイマセヌシ又使用ナラバ、地上權トカ、地役權トカ、利益ナラバ賃借權トカ不動産登記法ニアル名稱ヲ此所ヘ掲ゲルノガ至當デアラウト思ヒマスルニ拘ラズ、特ニ此使用收益ト云フ文字ヲ掲ゲ、上ニ又地上權、賃借權ト云フモノガアッテ尙ホ此所ニ重ネテ此事ヲ列ネテ居ルノハ是ハドウ云フ必要ガアッテ斯ウ云フコトニナリマスルカ、是ハ唯一時ソノ落葉トカ松葉トカ又ハ刈芝トカト云フ物ヲ、一時持主ト契約シテ一年限り其收益ヲ取ルコトノ契約ヲシタノヲ收益ト指シ、又何カノ事ニ付イテ一時ソノ使用スルコトヲ土地所有者ト契約シタモノヲ使用者ト指スノデアリマスガ、ドウ云フ都合デアルカ、一應伺ヒタイ

○政府委員(久米金彌君) 此「使用又ハ收益」ト申シマスコトハ一切ヲ包括サセマス

積リテゴザイマスノデ、詰リ大抵マア地上權、或ハ賃借權デ多クノ場合ハ盡キマセウガ、

尙ホ其以外ニ無料使用ナリ或ハ有料使用ナリ致スト云フコトモゴザイマスルシ又其上ニ

收益權ヲ持ツト云フコトモアリマスルノデ、ソレヲ總括イタシマスル積リテ書キマシタノデ

ゴザイマス、ソレデ今ノ一時松茸ヲ採ル爲ノ權利ヲ地上ヘ免ニ角持ツテ居リマスレバ、

其場合ニハ矢張りソレヲ以テ權利者ニナリマスルシ、又サウデゴザイマセヌデ地上ニ生エ

テ居ル松茸ダケヲ買ツタト云フヤウナコトガ能クゴザイマスルノデ、秋ニナリマスル松茸ダケ

ヲ採ルト云フヤウナ約束ニナリマスルト、ソレハ此法ノ精神ニナラヌ、ソノ實際ノ色ミ地上

ノ權利ヲ持ツ持タヌニ依リマスルと思フデアリマス、免ニ角コ、ニ松茸トカ今御話ノヤウナ

例デゴザイマスガ、松茸ハ實ハ這入ラナイノデ、森林ノ立竹木ヲ使用スニコトデアリマスカラ

松茸ハ這入ラヌ、畢竟スルニ權利ヲ地上ニ持ツ持タヌニ依ツテ別ル、ノデゴザイマス

○辰巳橋太郎君 成程、：：サウスルト此使用ト云フ文字ヲ使ハズニ或ハ地役權トカ

又ハ收益ト云フ方ハ質權トカ云フ文字ヲ使フ方ガ穩當デアラウト思ヒマスルガ、ドウ云フ

譯デ斯フ云フ文字ヲ御使ヒニナルノデアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 一々ノ權利ヲ列ベテ書キマスルノハ誠ニ煩ハシウゴザイマ

スルシ、又中ニハ此所ニ嵌ラヌヤウナ權利ガアルコトモアリマスカラ、寧ロ廣ク「使用又ハ

收益ヲ爲ス權利」ト致シタ方ガ宜カラウト云フ意味デアリマス

○辰巳橋太郎君 分リマシタ

○武井守正君 大體ニ付イテ御問ヲ致シマスルノデ、條ニ付イテ御尋ネスルノデハ無イ

デスガ、八條ノ「公園、社寺境内」ト云フコトガアツテ、是ガ取除ニナツテ居ルコトハ明ニ分ツ

テ居リマスガ、「及命令ヲ以テ定ムル土地」ト有ツテ、其命令ガ必ズ農商務省デハ既ニ

御作リニナツテ居ルノダラウト思ヒマスガ命令ノ案ヲ拜見イタシタイ、何故ト申シマスルト

議場デ大臣ニ御尋ネヲ致シマスルモ一條ニ付イテハ林叢ヲ爲シテ居ルモノハ總テ本法

ヲ以テ支配スルノデヤト云フ、サウ致シマスルト、公園ト社寺境内ヲ除ク外ノ森林ハ總テ

本法ヲ以テ支配サレルト云フ、庭園ノ如キモノハ矢張り之ニ依ツテ支配サレルモノト思

ハナケレバナラヌデスナ、公園ト社寺境内ヲ除ク外、總テ本法ノ支配ヲ受ケルト云フ

コトハ餘ホド考ヘニヤナラヌコト、思ヒマスルノデ、茲ニ取除ケガ二ツノ外ハ擧ゲテナイ、而

シテ命令ヲ以テ定ムト御書キニナツテ居リマスカラ、其命令案ヲ拜見セヌト、本法ヲ議ス

ル上ニ甚ダ差支ヘマスカラ、ドウカソレヲ御持出シテ願ヒタイ

○政府委員(久米金彌君) 御答ヲ致シマスルガ、此事ハ先日モ議場ノ方デ御尋ネガア

リマシタヤウデスガ、舊來ノ其法律ハデス、森林法ノ上ニ、森林法ヲ適用スベキ目的物

ガ決メテナイノデス、其結果トシテ此森林法ハ地所ノ名稱區別ニ於テ山林ト云フ地目

ヲ持ツモノニ適用スルト云フコトニナルノデス、然ルニ其山林ト云フ地目ヲ持ツモノニ

此森林法ヲ適用スルト、事實ノ上ニ大變ニヨカシナ不都合ナ事ガ起ルノデス、ト云フノ

ハ御承知モゴザイマスル通り、山林ト云フ地目ハ附イテ居リマスルガ、其地目ガ實際ハサ

ウナツテ居ラヌノガアルノデス、極端ナ例デハゴザイマスルガ、曾テ議論モゴザイマシタ通りニ

東京市内ニモ山林ト云フ地目ガアツテ、然カモ其現場ヘ往ツテ見ルト、立派ナ邸宅ニナツ

テ居ルト云フヤウナコトガアツテ、是ハ極端ナ場合デゴザイマスガ、是ハ法ノ適用上ドウナ

ルカト云フト現行法デ云フト、地目ガ山林デアル故ニ其立派ナ宅地ニモ拘ラヌ、森林法

ヲ適用シナケレバナラヌコトニナル、是ハヨカシイ例デハアルガソレニ等シイ例ガ多クアルノデ

ス、ソレ故ニ地目ニ依ツテ適用スルト云フコトハ誠ニ穩當デナイカラ、何トカ變ヘナケレバ

ナラヌト云フヤウナ意味合カラシテ、此度ハ地目ニ依リマセズニ現場カラ見テ行カウト云

フノデ、ソレ故ニ第一條ニ「林叢地及現ニ造林ノ用ニ供スル土地ヲ謂フ」ト云フ風ニ書

キマシタノデス、サテ斯ウ書イテ見マスルト、何レノ場所ニ適用スルカト云フヤウニナツテ、

公園ノ如キ、社寺境内ノ如キ、若クハ林叢地ノ狀態ニナツテ居ルモノモアリマスルカラ、

是等ニ適用スルノハ不穩當デアルト云フノデ、第八條ヲ置キマシタノデゴザイマスガ、「公

園、社寺境内及命令ヲ以テ定ムル土地ニ付テハ」云々ト書キマシタノハ、實ハ差當ツデハ

公園社寺境内以外ニハ除外例ノ方ニ這入ルベキト云フ心當リハ無イデアリマス、併ナ

ガラ法律ヲ拵ヘル上ニ於テ公園社寺境内ト限ツテ置クト、若シヤ適用ニ困ルヤウナモノガ

後ニ至ツテ出テ來ナイトモ限ラヌカラ、他日ノ爲ニ餘裕ヲ殘シテ命令ヲ以テ決メヤウト云

フノデ「命令ヲ以テ定ムル土地ニ付テハ」云々ト云フノデ餘裕ヲ殘シタノデス、ソレ故ニ

命令ヲ以テ定ムルト云フノハ唯今心當リガアリマセヌ、又ソレ故ニ例ト云フモノハ無イノ

デス

○武井守正君 邸宅庭園ハドウデス

○政府委員(久米金彌君) 庭園ノ如キハ無論ナンデス、林叢地ト云フモノハ先ツ無

カラウト云フ見込デス、木ガ立ツテ居レバ林叢地ノヤウナモノデスガ、邸宅ノ庭デゴザイマ

スカラ、林叢地トハ見ナイ、況ヤ現ニ造林ノ用ニ供スルト云フノデナイノデスカラ、先々除

外スル必要ハナイト思ヒマス

○武井守正君 サウスルト、矢張り本法ヲ以テ支配スルノデスカ

○政府委員(久米金彌君) 本法ヲ以テサウ云フモノハ支配シナイ、例ヘバ庭ノ如キ

ハ所謂木ハ縦シ立ツテ居ツテモ第一條ニ謂フ林叢地ト云フモノハ見ナイ、此林叢地ト申

スノハ平ツタク謂ヘバ木ノ叢ツテ居ル所ト云フノデスガ、如何ニ木ガ叢ツテ居ツテモ造林ノ

用ニ供スルデナク、娛樂ノ爲ニ叢ツテ居ルノデスカラ、林叢地トハ見ナイ、矢張り森林法

ハ適用シナイノデアリマス

○武井守正君 ソレハ何所デサウ見エルノデスカ

○政府委員(久米金彌君) ソレハ解釋スレバサウナルノデス

○武井守正君 解釋ノ仕方ニ依ツテハドツチニモ見エルノデスカ、其他命令ヲ以テ定ム

ト云フ箇條ハ何ニモ無イデスナ

○政府委員(久米金彌君) 最前申シマシタ通り、チヨット心當リハ無イデス、若シヤ

此後、森林法ヲ適用シテハ工合ガ惡レイ所ガ事實ノ上ニ現ハレタ場合ニ、法律ヲ引締

メテ書イテ仕舞フト、其場合ニ差支ガ起ルデアラウト思ヒマシテ、命令ニ議レル餘地ヲ存

シテ書イタノデアリマス

○子爵平松時厚君 唯今ノ御話ニ付イテ考ヘマスルト、サウスルト隨分、田舎ノ土地

ナドニ或ル所ハ何十萬坪ト云フ土地ガアル、其所ハ鬱蒼トシテカラニ山林ノ如キ有様

ヲ爲シテ居ル所モアル、併シソレハ別荘地デカラソレハ林叢地ト見ナイト斯ウ云フヤウナ

譯デアリマセウカ、斯ウ云フ場合ハ反對ニ林叢地ト見ラレモ仕方ガナイ、斯ウ云フ事ニ

ナッテ來マスガ、邸宅トカ別荘トカ云フ、別荘モ邸宅デアリマスガ、サウ云フモノハ何町歩アッテモ適用シナイト云フノデアリマスガ

○政府委員(久米金彌君) 愈、サウ云フ御話ニナリマスルト、實際問題デゴザイマシテ、單純ノ此邸宅即チ娛樂ノ爲ニ其地面ガナッテ居ルト見ラレマシタナラバ、飽クマデモ森林法ヲ適用シナイ、併ナガラ邸宅ノ傍ニ立ッテ居ルトモ立派ナ森林ト見ラレ、バ、矢張り森林法ヲ適用シマスルシ、尙ホ又斯ウ云フモノハドウスルトカ、時アッテハ森林法ヲ適用スルトカ、シナイトカ其邊ノ委シイコトニナルト、事實ノ御話ニナリマスル、實際問題ニナリマシテ斯ウ云フモノハドウスル、ア、云フモノハドウスルト云フコトニナリマスルガ、免ニ角趣意カラ申シマスルト、單純ニ娛樂ノ爲ニ置イテアルト云フヤウナモノハ假令ヒ木ガ叢テ居ッテモ林叢地トハ見ナイ、ソレ故ニ森林法ヲ適用シナイ、斯ウ云フ事ニナリマス

○藤田四郎君 サウ致シマス、第二條ノ此種類別ケニ依リ難イト云フノハドンナモノデスカ

○政府委員(久米金彌君) 此二項ニ「前項ノ種別ニ依リ難キ森林ニ關シテハ命令ノ定ムル所ニ依リ」ト書キマシタノハ、此森林ヲ所有者ニ依ッテ五種ニ致スト、斯ウナッテ來マスガ、是カラ山林ノ事ハ追々複雑ニナッテ來マシテ例ヘバ町村ト一個人ト共有スルト云フコトガアル、其場合ハドウチニスルカ、公有林ニスルカ、私有林ニスルカト云フ問題ガ起ラヌトモ限リマセヌ、又縣ト一個人トガ持ッテ云フ様ナコトガ出テ來ルカモ知レマセヌ、其場合ニハ公有林ニ重キヲ置クカ或ハ私有林ニ重キヲ置クカト云フコトヲ命令デ決メヤウト云フノデ、主トシテ共有ノ場合ヲ指ス、人格ノ違ウタ場合ヲ指ス、一個人デ共有シテ居レバ私有林デゴザイマスガ……

○藤田四郎君 サウ云フノガアリマスガ

○政府委員(久米金彌君) 唯今ノ所デハゴザイマセヌガ、追々サウ云フモノガ出來ルデアラウト考ヘマス

○藤田四郎君 サウ云フモノハ町村制ナドノ精神デ許スコトニナッテ居リマスガ

○政府委員(久米金彌君) 町村制ノ精神ト申シマシテハ、チヨット私ハ申上兼ネマスガ自ラ斯ウ云フモノガ出來テ參リハシマイカト思ヒマス

○辰巳椿太郎君 茲ニ甲乙二人ノ私有山林ヲ持ッテ居ルモノガアルト假定イタシマシテ、即チ本法ノ十五條ノ一ニ當リマシタナラバ其甲者ノ山林ハ詰リ植エテカラ十年以内デ、乙者ノ山林ハ百年バカリニナル山ト假定イタシマス、其山ノ代金ハ各一萬圓ツノノ價值アリトスル場合ニ保安林ニ編入ニナリマシタ場合ハ此本法ノ二十九條ニ依レバ政府カラ之ヲ補償スル云々ト云フ條項ガアリマス、此末項ニ「損害ノ算定方法及補償請求ノ期間ハ命令ヲ以テ定ム」トゴザイマスガ、其今申上ケマシタ如ク甲乙二人ツノ山ガ何レモ保安林ニ編入ニナリ、甲ノ山ハ植付テカラ十年ヨリナラヌ乙ノ山ハ百年ニモナル山デアル、サウシテ之ヲ保安林ニ編入スルニ各一萬圓ノ價值ガアルト假定スル場合ハドウ云フ工合ナ算定法デ補償ナサルカ、又直接ノ損害ト云フノハドウ云フモノヲ指シテ直接ノ損害トスルカ之ヲ承リタイ

○政府委員(久米金彌君) 此保安林ノ損害ノ算定方法ト申シマスモノハ餘ホド森林ノ技術森林ノ學問カラ申シテモムズカシイ算定ノ式ヲ用井ナケレバナリマセヌモノデアリ

マス、ソレデ現行法デモ斯ウ云フ風ナ規定ガゴザイマシテ、ソレハ省令デ出シテゴザイマスガ、原則トシテハ、今一萬圓ノ價值デ十年ト百年ト云フ實際ノ例ガゴザイマシタガ、サウ云フ場合ニハドウ云フ算定法ニナリマスガ、チヨット申上ケラレマセヌガ、原則ト致シテハ斯ウ云フ算定法ヲ用井マス、詰リ毎年直接ノ損害額ハドウシテ出シテ來ルカト云フト保安林ノ年々伐ッテ參リマスル伐期ノ收入金ト云フモノガアリマス、ソレカラシテ造林費ヲ引イタモノ斯ウ云フコトニ致シテ居リマス、又一方ニ伐木ヲ禁止ニナッテ居リマスガ、マダ伐期ニ達シテ居ラヌモノデアリマス普通保安林ハ作業シテ伐期ニ達シタ時カラ前申シマス伐期收入カラ造林費ヲ引イテ算定シマス

○辰巳椿太郎君 ソレカラマダ伐木シテ金ニナラヌ山林ハ現在賣買ハ一萬圓ノ價值アリトシテモ年々若干下ゲルト云フコトノ外アリマセヌナ……今御説明ニナリマシタ伐期ノ山デアッテ多少間伐シタノガ代價賣アルト云フ山ニ對シテノ補償デアッテ、サウシテマダ植エテカラ十年以内ノ山デアッテ、是カラ事實ノ上ニ於テ益々金ヲ入レテ行カナケレバナラヌ山ハ……

○政府委員(久米金彌君) マダ其時ハ一文モ利益ガ無イ、益々注込シテ行カナケレバナラヌト云フノデアリマス事實ニ於テ損害ガ生ズル譯ハゴザイマス、其時ハ賠償スル必要ハナイ、ソレガ十年後ニナリ二十年後ニナッテ幾バカ間伐收入ガ出來ル様ナ場合ニナッテ損害ガ起ルカラ其時カラ拂ッテ行ク

○辰巳椿太郎君 サウスルト私ナドハ山林ガアリマスガ十年モ過ギマス間伐シテ參リマス、ソレガ保安林ニナルト一々地方長官ニ届ケナケレバ年々手入レシテ行カレナイ、木ヲ伐ラヌ、ソレハドウナリマス

○政府委員(久米金彌君) ソレハ此度ノ法律ニハサウ云フコトニナッテ間伐ナドヲドウシテモ、スル必要ナ場合ニモ唯今ノ法律デハ出來ヌデアリマスガ不都合デゴザイマスカラ此度ハ變ヘマシテ二十六條ノ二項ニ「前項ニ依リ木竹ノ伐採ヲ停止セラレタル森林ト雖保育ノ爲必要ナルトキ又ハ已ムコトヲ得サル事由アルトキハ地方長官ノ許可ヲ得テ之ヲ伐採スルコトヲ得」ト保安林ニ編入シタ結果トシテ其竹木ヲ伐採スルコトヲ停止シタ場合デモ今ノ保育ノ爲メ即チ森林ヲ仕立テ行クニ必要ナ場合デハヤッデ宜イコトニナリマス

○辰巳椿太郎君 サウスルト百年以上ノ木デモ間伐ヲ行フ、山林ノ殖産ノ爲ニ百年デモ一二十年デモシナ大キナ木デモ或時期ニ間伐ヲ行フ、サウスルトソレハ保育ト云フ上ニ當欲ッテ損害ト云フコトニハナラヌデアリマスガ

○政府委員(久米金彌君) 今ノ百年ノ森林デアッテ間伐ガ必要ダト云フコトデアレバ其間伐ノ方ハ前申ス様ナ手續デ以テ間伐ガ出來マス、間伐ガ出來マスガ若シ是ガ保安林ニ編入シテナカッタラハ、ドシノ主伐シテ參リマスカラ收入ガ何分カ多クアル、若シ保安林デアッテ其收入ガゴザイマセヌカラ損害ニナリマス、其損害ハ前ノ算定法ヲ使ッテ賠償スルスウ云フ意味デアリマス

○辰巳椿太郎君 其前ノ方法ニ依ッテ賠償スルコトデアレバ皆伐ノ上ニ於テナラバ直接ノ損害ガアリマスガ、假令ヒ木ノ大小ニ拘ラズ詰リ保育ノ爲ニ間伐ヲスルト云フコトナラバ決シテ直接ノ損害ト云ヘヌ、云ヘヌトシテ見タラバ賠償ヲスル必要ハナイ、之ヲ賠償ヲス

ルト云ハ詰リ悉皆ノ立木ノ代金ニ對シテノ御賠償ヲナサルノデアリマス、甚ダソレハ感  
フ話デアリマス

○政府委員(久米金彌君) スウ云フ譯ニ御承知ヲ願ヒタイ、若シ其林が保安林ニ  
編入サレナカッタラバ主伐モ伐出モ出來ル、例ハ一万圓ノ收益ガ年々上ガル、ソレガ  
保安林ニナッタラ伐出ナレバ施スコトが出來ナイ、伐出デモ千圓ノ收益ガアルト差引  
九千圓ノ損害ガ出來ル、其損害ヲ前申上ゲタ様二年々主伐收入ト最初ノ造林費ヲ  
引キマシテ、其間ニ差額ガ出テ來マスカラ、其差額ダケヲ取りモ直サズ、賠償スル斯ウ云  
フ意味デアリマス

○武井守正君 開墾スルニ願フシナクテモ宜イカ、ソレカラ山林ニ仕立テルニ願フセヌデ  
宜イノデスカ

○政府委員(久米金彌君) チョットドウモ能ク開墾リ兼ネマシタガ……

○武井守正君 開墾スルニ居ラスルニ及バナイ、許可ヲ得ナクテモ宜イカ……

○政府委員(久米金彌君) ソレハ此法律ノ關係以外ニ於キマシテ地租條例ノ關係  
デ地目變換ヲスルト云フ規定ガアリマスノデ……

○武井守正君 イヤ、サウデハナイ、大臣ノ說明ニ依ルト、是マデ願出ルトカ、許可ヲ  
得ルトカシテ居タガ今度ハ願出ヌデモ宜イト云フ御話ガアッタカラ伺フノデス

○政府委員(久米金彌君) 先刻大臣ノ申サレマシタノハデス、今度ノ改正案ノ三十  
三條ヲチヨット御覽ヲ願ヒタイノデスガ、二十三條ニ「主務大臣國土保安上必要アリト  
認ムルトキハ保安林以外ノ森林ニ付區域又ハ箇所ヲ定メテ開墾ヲ制限又ハ禁止スルコ  
トヲ得」ト云フヤウニ書イテゴザイマシテ、廣ク其ナンデゴザイマスナ、主務大臣が區域又  
ハ箇所ヲ定メマシテ、サウシテ開墾ヲ制限又ハ禁止スルコトが出來ルト斯ウ云フコトガアリ  
マス、ソコデ現行法ハドウナツテ居リマスカタ云フト、例ハ保安林ヲ開墾セムトスル者ハ府縣  
知事ノ許可ヲ受クベシト云フヤウニ現行法デハナツテ居リマスノデ、此度ノ法律デハ前以  
テ制限ナリ禁止ナリヲ主務大臣デスルト云フコトニナツテ居ル、其以外ハ勝手デ、許可ヲ  
得ナクモ出來ルト云フヤウナコトヲ最前、大臣ガ申サレタノデアリマス

○武井守正君 全クサウナンデスカ、ソレデ森林ハ私ニ開墾シテ宜イト斯ウ云フ精神デ  
スカ

○政府委員(久米金彌君) 御説ノ通りデゴザイマス

○武井守正君 果シテサウナクテハナラヌ、森林デ置クヨリ耕地ニシタ方が國ノ利益デ  
アリ、所有者ノ利益デアルカラ如何ニモサウナクテハナラヌ、之ニ反シマシテ原野又ハ山  
ト云フヤウナ地籍ヲ持ツテ居ルモノハ植林ヲスルト云フコトヲ妨グヌノデアルカ許可ヲ得ル  
ニ及バヌデアラウト云フコトヲ御尋ネシタノデアリマス

○政府委員(久米金彌君) 此規則ノ上デハ一向差支ハナイガ、併シ地租條例……

租稅ノ關係デ願出セト云フコトガコザイマスレバ其方デ……

○武井守正君 ソレハ問フマデモナイ、先刻アナタノ御說明デハ積極ノコトヲヤルト云フ  
御話ノ中ニ森林ノ名稱デアル土地デ、既ニ宅地ニシテ居ル、成ルホド東京切通ノ麒麟院ト  
カ云フ寺ハ法外ナ領地デ、近邊ハ九テ枳殼ガ表ニ立ツテ居ル、ソレデ圍リハ立派ナ市街  
ニナツテ非常ニ繁榮ナ土地トナツテ居ルガ、其立派ナ土地トナツタ後ニモ山林ト云フ名稱

ヲ付シテ置クト云フヤウナコト、サウ云フモノヲ指シテノ先刻ノ御話デアッタと思ヒマスガ、  
併ナガラ是ハ地目變換デアルカラ、ソナナモノハ稅務署ニ於テ許シテ話デハナイノデ、直グニ  
宅地ニ編入サセルデアリマセウシ、シマスルト唯々先刻伺ツタ庭園ト云フモノヲ田舎ニ於テ  
廣イ……大キナ所ノ別荘ヲ拵ヘテ庭園ニシテ居ル、其籍ハ何デアルカタ云フト地目ハ原  
野デアル、今デハ別荘ヲ建テ、柵ヲヤツデ、ソレダケ區域ヲ立テテ庭園ニシテアル、ソレニ  
樹木ガ殖エタカラト云ツテ總テ此支配ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトハデス、持ッタ人ハ  
餘ホド難儀ヲシヤシナイカタ云フカラ伺ツタノデス、此箇條デ見ルト矢張り之ニ據テ支配  
セラレヤウニ見エル、果シテサウ云フ場所マデモ取除ケズシテ支配スルト云フ御精神デア  
ルカタ云フコトヲ重ネテ伺ヒタイ

○政府委員(久米金彌君) ソレハ愈々ノ御話ニナリマスルト實際問題デゴザイマシテ、  
別荘ヲ例ヘバ拵ヘルト云フト幸ヒ自然既アリマスル所ノ山林其物ヲ庭園ニ占メテ庭園  
トシテ樂ム積リ……狀態ハ山林ノ狀態デアル、其ワキヘ持ッテ行ッテ家ヲ拵ヘテモ、ソレハ  
山林ニ相違ナイノデス、ソレニ反シテ今ノ例ニゴザイマシタヤウニ一區域ノ原野……ソレ  
ノ邸宅ニスル積リテ家ヲ建テ、別荘ヲ拵ヘルト云フヤウナモノハソレハ矢張り森林トハ見  
ナイ、要スルニ實際ノ場合場合ニ依ルトデアリマスルガ、概括シテ申上ゲルト最前申上ゲ  
マシタヤウナ狀態ヲ有ツテ居リマスヤウナ、ソレハ森林ト見マスルト斯ウ云フ言葉デ申上ゲ  
ルヨリ御答ノ仕様ハナイカト思ヒマス

○宮本小一君 唯今二十三條ノ何ニ就イテ説明ガアリマシタガ、此二十三條ニハチヨツ  
ト私ニハ分ラヌ所ガアリマスルカラ序ニ御尋ネ致シマス「主務大臣國土保安上必要アリト  
認ムルトキハ保安林以外ノ森林ニ付區域又ハ箇所ヲ定メテ開墾ヲ制限又ハ禁止スルコ  
トヲ得」開墾ヲ制限シ……開墾シテハナラヌ又ハ禁止スルコトガアル、主務大臣ノ權能ニ  
許シテアルケレドモ、其禁止シタリ制限スルト云フニ就イテハ持主ハソレダケノ損ガアルノ  
デス、其損ハドツカラ償フノデスカ

○政府委員(久米金彌君) 是ハ別段損害賠償ヲ致シマセヌノデゴザイマス

○宮本小一君 サウシマスルト損ヲシタモノハドウスル……

○政府委員(久米金彌君) 國土ノ保安上、必要ナモノデゴザイマスルカラ自然財產  
權ノ制限ヲ受ケルノデアリマスノデ、別段損害賠償スル理由モナイダラウト思ヒマスル、又  
實際ヲ申シマスルト、例ハ巴富山ノ立山、アノ邊ニ行ッたら開墾サレタラ土砂ガドシノ  
流レテ來テ仕様がゴザイマセヌ、サウ云フ所ノ開墾ヲ禁止スルモ事實損害賠償ノ起ルコ  
トモ少イ、事實上、國土保安上、必要ノ爲ノ森林トシテ宜イガ、ソレヲ開墾シテイカヌ  
ト云フ制限ハ已ムヲ得ズシテ受クル制限デスカラ別ニ損害賠償ヲシナイト斯ウ云フ意味  
ナデス

○宮本小一君 サウスルト今マデ例ノアルコトデスカ、制限シタ例ガアリマスルカ、或ハ禁  
止シタ例ガアリマスルカ

○政府委員(久米金彌君) 詰リ開墾ヲ制限若クハ禁止セラレテ居ルコトハ、現行法  
デハ反對ニ開墾セムトスル者ハ「府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ」トアツテ許可ヲシナイ場合ガ  
澤山アルノデ、現行法ハ最前申上ゲマシタヤウニ森林ヲ開墾セムトスル者ハ府縣知事  
ノ許可ヲ受クベシト云フコトガアル、二十三條ニ當リマス場合ハ許可シナイ場合デ、許

可シナイカラ矢張り損害ガアリマシテモ損害賠償ノ責任ハナイト思ヒマス、是カラ先キハ斯ウ云フコトニシヤウト思ヒマスガ、實際ノ場合ハ考ヘテ居リマセヌ、現行法ノ下デハサウ云フ場合ニハ無論、損害モ賠償シマセヌ、又シナイトナッテ居リマス

○宮本小一君 サウスルト段々此人民ノ何ガ進ンデ參ッテ斯ウ云フコトニ色々損害ヲ訴ヘルコトガナイトモ言ヘマスマイナ

○政府委員(久米金彌君) ツレハ訴ヘマシテモ裁判所ガ取上ゲナイト云フダケデアリマス

○澤原俊雄君 第七條ノ共有林ノ分割ヲ絕對ニ禁ゼラレタ理由ヲ、先刻大臣カラモ御話ガアリマシタケレドモ、マ少シ詳シク承ハリタイ、ツレカラ是マデ共有林ノ分割ヲ願出タ例ガアリマスガ、ツレカラ又ツレヲ許サレタ例ガアリマスガ

○政府委員(久米金彌君) 御答イタシマス、第七條ノ「民法第二百五十六條ノ規定ハ共有ノ森林ニ之ヲ適用セス」ト云フ意味ハ民法ノ第二百五十六條ニ依レバ凡ソ共有物ニ對スル共有者ハ何時デモ其物ノ分割ヲ請求スルコトガ出來ルト云フコトガ民法ニアリマス、ツレヲ除外イタシマシタデアリマスガ、何時ナリト個人ガ分割シテ呉レト云フコトヲ言ハセヌダケデ、例ヘバ持主ガ十人共有者ガアッテ其十人ガ合意シタ時ニハ無論分割スルデアリマスガ、其中ノ一人ガ何時デモ請求スルコトハ行ケナイト云フダケデ、一村ノ共有者ガ合意スレバツレヲ禁ズルト云フ譯デハナインデアリマス、次ニ御問ヒノ分割ヲ願フテ來タカドウカト云フ御尋ネデアリマスガ、唯今ノトコロデハ分割ガ出來ルトカ出來ヌトカ云フ規定ガアリマセヌカラ、詰リ人民ノ自由勝手ニナッテ居ル、即チ民法ニ分割ヲ請求スルコトヲ得ト云フコトニナッテ居リマスガ、分割スルコトガ出來マスガ、別ニ行政官廳ノ許可ヲ受ケルト云フコトニナッテ居ラヌカラ行政官廳デハ知ラヌコトデアリマス、蓋シ事實ニ於テ餘リ無カラウト思ヒマス

○澤原俊雄君 合意ノ上デ分割ガ出來ルノハ初メノ通りデアリマセウガ、合意ト云フノハ十人ノ者ガ十人皆同意シナケレバナラヌ、トコロガ共有ヲ分割スルト云フノハ強チサウハ行クマイ、或ハ多數ガ少數ヲ壓スルコトモアリマセウシ、是非分割セネバナラヌ場合デモ例ヘバ分割ヲ希望スル者ガ八人アッデモ不同意ヲ唱ヘル者ガ二人アレバ分割ハ出來ヌトナルダラウト思ヒマス、ツレヲ全體デヤラセニヤナラヌト云フノハ……

○政府委員(久米金彌君) ツレハ最前大臣ノ申サレタトコロデアリマスガ、森林ノ如キハ俗ニ申ス國民ノ培養シテ居ルモノデアリマスガ、共有ノモノトシテ其ノ初年カラ甲ガ分割シテ呉レト言ヒ乙モ暫クシテ分割シテ呉レト云フヤウナコトニナッテハトテモ百年ノ長計ハ立タヌコトニナルカラツレヤラセタクナイ、ツレデヤ林業ト云フモノト相容レヌコトニナルデアリマスガ民法ノ二百五十六條ハ適用シナイ、但シ皆ノ合意ハ差支ナイト云フ意味デアリマス

○澤原俊雄君 何時ニテモト云フコトハツレハ惡ルイカモ知レマセヌガ、併ナガラ此ノ參考書ヲ頂戴シテ居ル中ニテモ分割シテ居ルコトヲ許シテ居ル處ガ段々アルヤウニ思ハレル、サウスルト全部ガ同意セヌケレバ如何ナル必要ガアッデモ分割ノ事業ガ出來ヌトナルノハ餘リ窮屈ニナリハセヌカト思ヒマスガ、如何ナル場合デモ請求ハ出來ヌト云フ意味デアリマスネ

○政府委員(久米金彌君) 其通りデアリマス、一人一人ノ分割ノ請求ハサセナイ、サウナレバトモ林業經營ノ出來マイ、今年仕事ヲ始メテ一人ガ脱ケヤウ、又來年一人ガ脱ケヤウト云フヤウデハ行ケマイト思ヒマス、併ナガラ分割ヲサセテモ差支ナイコトナレバ共有者ガ不同意ヲ唱ヘルコトモアルマイ、事實ニ於テハ此通りニシテ置イテ差支ナイノミナラス、唯今ノ所デハ民法ノ方ヲ適用セラレテ困ルコトガアリハセヌカト思ヒマス

○男爵安場末喜君 宮内省ノ御料局デ支配ニナッテ居リマス御獵場ト申スデアリマス、其御獵場ハ木竹ヲ育テルガ目的デナク獸類ヲ育テルカ鳥類ノ繁殖ヲ圖ルトカ云フ爲ニ立木若クハ竹ノヤウナモノヲ、自然ニ育ッタル其儘ニシテアル有様デアリマスシ、又私ノ獵場ト云フモノモ世ノ中ニアリマスガ、ツレモ鳥若クハ其外ノモノガ集ッテ參リマシヤウニ鬱著タル林ヲ成シテ居ルト云フコトガアリマスガ、ツレ等ハ矢張り林叢地ト看做シマスノデスカ、ドウ云フコトニナリマスガ

○政府委員(久米金彌君) ツレモ實ハ實際問題デゴザイマシテ、御獵場ニナッテ居リマス場所ニハ申サバ沼モアレバ池モアリ、サウカト思ヘバ木ノ生エテ居ル所モアル、御獵場ガ總テ山林トハ言ヘナイ譯デアリマスガ、段々分析シテ申セバ時アッテハ田モアリ畑モアルヤウナコトデアリマスガ、ソコニナリマスト一ツニ纏ツタ林ノヤウナ狀態ヲ成シテ居ルモノハ林ト言ハレカ或ハ外ノモノト見テ宜シイカハ矢張り實際問題ニナリマスガ、大キナ御獵場ニナリマス御園ヒミミガ廣ウゴザイマスガ、其中ニハ立派ナ山林モアリマス、ツレ等ニハ森林法ヲ適用シマス積リデアリマス

○男爵安場末喜君 矢張り此ノ鴨場ノ如キモ隨分大キナ場所ヲ收容シデアリマシテナカク大キナ、傍ラニ樹木ガ鬱著シテ居ルト云フヤウナ處モ見受ケルヤウデアリマスガ、是モ矢張り同ジヤウナ御考デアリマスガ

○政府委員(久米金彌君) 時アッテハ森林ノ法ヲ適用セニヤナラヌコトモアルカト思ヒマスガ、ドコノ場所ト云フ心當リハアリマセヌガ、日光ノ御獵場ノ如キハ、アレハ鴨場デアリマセヌガ山林デアリマスガ、是ハ實際問題ニ御譲リヲ願フヨリ外ゴザイマセヌ

○辰巳樞太郎君 此第三十七條ノ條項ガ是ハドウ云フ實際ノ必要ヲ認メラレテ此ノ條項ヲ設ケラレタデアリマスガ「森林以外ノ土地ニ付本章ノ規定ヲ適用スルコトヲ得」トアリマスガ、サウナレバ先刻カラドナタカ御尋ネニナリマシタ庭園ナドモ詰リ餘リ立派デ風致ガ宜イトカ又何トカ必要ノアツタ場合ニ之ヲ適用スルト云フコトデ豫メ此ノ條項ヲ御設ケニナッタデアリマスガ、又ドウ云フコトヲ前途ニ見込シテ此條項ハ必ズ此處ニ置カレル次第アルカ、御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(久米金彌君) 三十七條ハ現行法ノ第二條ニ「原野山嶽其ノ他ノ土地ニシテ第八條第一乃至第五ニ該當スルモノハ森林ニ準シテ此ノ法律ヲ適用ス」ト云フコトガゴザイマス、詰リ是ノ少シ形ノ變ッタモノデゴザイマシテ、此三十七條ニ見テ居リマスモノハ主トシテ山嶽ト云フヤウナモノデ、第一條ノヤウナ森林ト申スモノデアリマセヌ、石ガゴロノ轉ゲテ墜ルトカ或ハ原野デアリマシタカ、ソノ山林以外ノモノデモ必要ナ場合ニハ、本案ノ規程ヲ適用シテ保安林ノ扱ヒヲ致スト云フコトヲ規定イタシマシタ、主トシテ見テ居リマスノハ山嶽原野、ト云フモノヲ眼中ニ置イテ居ルノデゴザイマス

○男爵安場末喜君 總則ノ第五條ノ中ニ「占有者ノ權利義務」ト云フコトガゴザイマス

ス占有者ト云フノハドウ云フ資格ノ人間デゴザイマスカ

○政府委員(久米金彌君) 是ハ所有權以外ノ土地ヲ占有シテ居ル云々ト云フコトガアリマス、所有者ト限ッテ仕舞フト困リマス、ソレデ占有シタ場合モ見テ居リマス

○男爵安場末喜君 占有シタ場合ト云フノハドウ云フ工合ニナルノデアリマス

○政府委員(久米金彌君) 例ヘバ質ニ取ッテ居ル場合ト云フヤウナモノデアリマス

○奥山政敬君 此ハ十二條ヲ見マスルト是ハ泥坊ノコトデアリマスガ「重禁錮又ハ贓額以上贓額二倍以下ノ罰金」トアリマス、ソレハ分リマシタ、其ノ產物ニシテ人工ヲ加ヘタルモノニ係ルトキ亦同シ」如何ニ泥坊デモ餘リ非常ナ打撃ノヤウニ思ヒマスルガ、餘ホド精巧ナ人工ヲ加ヘタル物デモ其價格取ルヤウニ見エマスガ此趣意ハドウ云フコトニナリマスカ、例ヘバ竹ヲ盜ミ、木ヲ盜ミ、ソレニ大變精巧ナ製作ヲ加ヘテ、竹ハ一錢カ二錢ノ物ニシタ所ガ其物が百圓ニデモ二百圓ニデモナルト其二百圓ヲ取ルト云フ鹽梅ニ見エマ

スガ、ソノ「トキ亦同シ」トアルノハドウ云フコトニナルノデセウカ

○政府委員(久米金彌君) 御問ノゴザイマシタノハ八十三條デアリマセウ、ソレデハ十三條ニ付イテ御問ト心得マシテ御答イタシマス、今御問ノ意味ハ「產物ニシテ人工ヲ加ヘタルモノニ係ルトキ亦同シ」ト云フノハ矢張り人工ヲ加ヘラレタル產物ヲ山林ニ於テ取ッテ來ルノデゴザイマス、立ッタ木ソノ儘ヲ取ル場合ハ無論盜竊デゴザイマスガ、持主ガ板ニ拵ヘタリ何カシタ物ヲ其儘山林ニ置イテゴザイマス物ヲ取ッテ來タ場合モ同シデア

リマス

○奥山政敬君 私ハ誤解シテ居リマシタ、產物ヲ取ッタモノヘ人工ヲ加ヘテ其價格ニ依ッテ取ルノデヤ無イカト考ヘマシタ、今ノ御説明デ分リマシタ

○藤田四郎君 害蟲驅除ハ至極宜イコトデアゴザイマセウガドウデゴザイマセウ、國有山林ナドガ多イ、大抵ハ國有林カラ出テ來マセウガ、ソレハ皆ヤッテ行ケル積リデゴザイマ

ス、國有林ナドガ多イ、大抵ハ國有林カラ出テ來マセウガ、ソレハ皆ヤッテ行ケル積リデゴザイマ

○政府委員(久米金彌君) 害蟲デゴザイマスガ、無論國有林カラモ出マセウガ、國有林バカリデハゴザイマセウ、昨年東京府下北多摩ノ民有林カラモ出マシタコトモゴザイマ

ス、國有林ナドガ多イ、大抵ハ國有林カラ出テ來マセウガ、ソレハ皆ヤッテ行ケル積リデゴザイマ

○藤田四郎君 元デヤゴザイマセウガ、手ノ入ラヌ方ガ多イカラ害蟲ガ多イデスナ、ソレガ皆里近イ所ヘヤッテ來ルノガ普通デラウト思ヒマス

○政府委員(久米金彌君) 多少ハドチラデモ宜シウゴザイマスガ……

○藤田四郎君 其他、御料林モ支配ヲ受ケマセウガ、國有林ハ地方官ガ決メテ命ズル方ニナリマスデセウガ、此精神見マスルト地方長官ハ御料林トカ、サウ云フ物ニ至ッデハ言ヘルカモ知レマセウガ、農商務省ニ向ッテハ言ヘサウモナイヤウデアリマス

○政府委員(久米金彌君) 無論農商務省ハ一ツノ官廳デゴザイマスカラ斯ウ云フ場合ニハ地方ノ大林區ナリ地方廳ト協議イタシマシテ手順ヲ附ケル譯ニナリマス、今ノ御問ノ出マシタ地方官ガ農商務省ノ方……

○藤田四郎君 地方長官ニ森林會議カ何カノ方デ、害蟲驅除ノコトヲ命ジデアリマ

スデセウ

○政府委員(久米金彌君) 左様デス

○藤田四郎君 ソノ命ズル所ニ於テ官廳ニ向ッテ照會トカ、御料ノ人カラモ又是非、大林區署ニ向ッテモ御照會ニハナリマセウガ、ソレヲヤッテ來タ所デ、一々セヌナラヌトナルト隨分容易デナイト思ヒマス、若シセナイ時ニハ代ッテ費用ヲ拂ハスコトニナッテ居リマ

ス、斯ウ云フコトニ見エマスガ是ハ必ズ將來ハ要ルコト、思ヒマスガ、今日カラ是ダケノコトヲヤルト云フコトハ實際行ケルモノデアラウカ、己ガ自ラ出シテ居ッテ法律デ己ガ縛ラレテ

行カネバナリマセウガ、是ハ先キニ進ンデヤラネバナラヌ、無論政府トシテハヤラレルニ違ヒナイガ隨分費用ノ掛カル話デアッテ、當局者トシテ無論ナサル御考デゴザイマセウカ、本當

ニヤルニハナカナカ錢ノ掛カル話デ、田畑、稻作ナドノ驅除トハ自ラ違ヒマス、若シシナケレバ代ッテヤッテ其費用ヲ本人ニ拂ハスコト云フコトニナリマシテハ大分重クハナイカトチヨット

思ツタノデアリマス

○政府委員(久米金彌君) 如何ニモ御尤デ、隨分金モ掛リマスルガ、是ハ下手ニ斯ウ云フ金ヲ客ミマスルトエライ害ヲ受ケマスカラ成ルベク是ハヤッテ行キタイト思フノデゴザ

イマスガネ

○男爵安場末喜君 此森林ノ害蟲ト申シマスノハ澤山種類モゴザイマセウガ、重モニ大害ヲナシマス蟲ノ種類ハチヨット舉ゲテ申シマスレバドンナモノデゴザイマセウカ

○政府委員(久米金彌君) 澤山蟲ノ種類ガゴザイマスルガ一番恐シイ奴ハ例ヘバ松毛蟲トカ、學問上種々雜多ナ名ガ喰付イテ居リマスガ、樟ノ裏ヘ溜リマス毛虱トカ其外矢鱈ニ澤山ゴザイマスナ

○男爵安場末喜君 重モナ物バカリデ宜シウゴザイマス

○政府委員(久米金彌君) 黃金蟲トカ、……此表ガアリマスカラアトデ御覽ヲ願ヒマ

ス害蟲ノ損害ノ二箇年分ヲ調ベタモノガゴザイマス、松毛蟲ガ一番多ウゴザイマス、鐵砲蟲、黃金蟲其外ニヤタラニゴザイマス

○男爵安場末喜君 松毛蟲ハ松ノ外ニハタカリマセウカ

○政府委員(久米金彌君) 左様デゴザイマス、アレハ松ヲ頗ル好ムト見エマシテ松ニ非常ニ多ウゴザイマス

○武井守正君 十二時ニナリマシタカラドウカ御休憩カ若ハ今日ハ散會ニナラムコトヲ望ミマス

○委員長(公爵二條基弘君) ソレデハ明後日午前十時カラ開クコトニ致シマス、本日ハ是デ散會

午後零時四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 公爵二條 基弘君

委員 子爵平松 時厚君 子爵松平 直敬君 宮本 小一君

男爵園田 安賢君 男爵安場 末喜君 原 保太郎君

山田 爲暄君 藤田 四郎君 武井 守正君

貴族院森林法改正法律案特別委員會會議事速記第一號

明治四十年三月十六日

七

奥山 政敬君

岡田 良平君

辰巳 樽太郎君

澤原 俊雄君

國務大臣

農商務大臣 松岡 康毅君

政府委員

農商務省山林局長 久米 金彌君